

かげろう (1969)

メディア 映画

ジャンル ドラマ サスペンス

製作国 日本

色彩 B&W

時間 103分

初公開日 1969/10/29

公開情報 松竹

【解説】

新藤兼人が関功とともに書いたオリジナル脚本を監督し映画化。尾道を舞台に、暗い過去を背負って生きる人々をミステリアスに描いた。

尾道でバーのマダムをしていたおとよが殺される。おとよは店の鍵の他に、バーで働いていた道子のアパートの鍵も持っていた。警察は道子を追及するが、事件に関係のある証言は得られなかった。捜査を進めるうち、道子は三笠島出身であること、店の客だった本郷と土田、さらに道子と関係のある中西も、同じ島の出身だったことが判明。道子は一人息子を残し、島を離れたこともわかった。捜査線上にはいなかった中西が三笠島へ逃亡、刑事に追い詰められると、島で二十年前に起こった事件のことを話し始めた。

【クレジット】

監督 新藤兼人

製作 糸屋寿雄

能登節雄

桑原一雄

脚本 新藤兼人

関功

撮影 黒田清巳

美術 井川徳道

編集 榎寿雄

音楽 林光

出演 乙羽信子

富山真沙子

戸浦六宏

殿山泰司

宇野重吉

小沢栄太郎